

# しろね

平成4年 7月

## 主な内容

- 古紙回収とリサイクル
- 知事とのふれあいトーク
- 議会 ●嘱託員連絡会議
- 大鳳合戦、おまつり広場

たがいに助け合う しあわせなまち

6月は衛生センターの見学ラッシュ。小学4年生がごみ処理の学習に訪れます。6月17日には大鷲小学校が見学。大きなクレーンで焼却炉に入るごみや、まだ使えそうな粗大ごみを見て、物を大切にしようという気持ちも新た。「今日見学したことを、家に帰ったら必ずお母さんに話してください」という職員のお願いに子供たちは大きくなつていました。



6月3日 子供大鳳合戦で

▼見学したことをお母さんに話してね



みんなで進めよう  
リサイクル

「古紙類の回収の日を設けてくれたのはとてもいいこと」と話す小林ミヤさん(東町1丁目)。「普通のごみとして出せば何の役にも立たないけれど、古紙回収に出せば無駄にならないですね。こんなことが市の役に立つのであれば協力しますよ。この地区が最初ということですが、いいことなので、ぜひ市内全域に広めてほしいです」と話します。

▲市内全域に広めてほしい古紙回収

4月から白根地区の国道から東側の区域で始まった古紙類回収。回収された古紙類は段ボール、雑誌、新聞紙と、それぞれ別のルートで再生紙に生まれ変わります。回収に当たる奥村さんは「持つとバラバラになるものがあるので、きちんと束ねてほしい」と要望。古紙の値段はあまり良い状況にあるとはいえ「消費者が再生紙をもっと使ってくれないと、この状況は変わらない」と言います。

古紙類はきちんと束ねて出してほしい▶



広報しろねは資源保護のため再生紙を使用しています。

## いい顔 PACHIRI!



6月3日 子供大鳳合戦で

**サッカーコーチ** 大通小学校などの児童を指導。協力してくれる人を募集します。◎大学生以上の人(サッカーの経験は問いません) ◎弦巻美弘(大通南3・362・7080)へ

**市民登山** 7月25日(日) 5時市役所前集合(26日(月)一泊二日) ◎三斗小屋温泉と那須連峰登山 ◎どなたでも 定員50人(先着順) ◎参加費15,000円(小学生以下は9,000円) ◎白根山岳会事務局・小柳雅弘(中大郷・280・3669)、関根スポーツ(中央通2・373・2624)へ

**河内さ 梅干し教室** 7月4日(日) 10時~12時 ◎厚生会館 ◎参加費500円 ◎長井静男(能登・373・3661)へ

**ちぎり絵講習** 7月10日(金) 10時~12時 ◎大通地城生活センター ◎どなたでも ◎和紙で季節の花を作ります 材料費350円 携行品(小筆(絵筆)、おしぼり、鉛筆 ◎佐藤礼子(大通南4・362・6889)へ

**囲碁入門講座** 8月8日(日) 14時~ 毎週土曜日を予定 ◎中央公民館第2研修室 ◎囲碁に興味や関心のある人ならどなたでも(年齢・性別を問いません) ◎講師◎日本棋院白根支部有段者 申込期限7月31日(金) ◎中野克行(東町・373・2587)へ

**親子標本製作講習** 7月19日(日) 13時~17時 ◎白根地区理科教育センター(教育委員会庁舎内) ◎親子20組(先着順) ◎植物・昆虫標本の作り方 ◎白根地区理科教育センター(372・2924)へ

**四万六千日 柴燈護摩(火渡り行事)** ◎観音供養大祭 ◎7月10日(金) 19時 ◎水道公園内 ◎どなたでも ◎那智観音越後別院(水道町2・372・1407)へ

**免許特別講習** この講習を受けると、免許更新時の講習が免除されます(一年間有効) ◎市交通安全協会 白井支部 ◎7月16日(日) 19時 ◎白井地城生活センター ◎中村光一(中山・373・5184)へ ◎白根支部 ◎7月22日(水) 19時 ◎産業厚生会館 ◎白根警察署(372・2121)へ

**映画阿賀に生きる** 7月26日(日) 1回目15時~17時 2回目18時~20時 ◎カルチャーセンター ◎どなたでも ◎入場料 一般1,200円(当日1,500円) 中学生1,000円 小学生500円 ◎前売り券はせんまい座・須田一則(日の出町・372・1311)へ

**子供イラスト展** 7月1日(水)~29日(水) ◎小学生の作品展 ◎安達京子(大通南1・362・1230)へ

**健康病院 びょういん祭** 7月26日(日) 9時~15時 ◎白根健康病院 ◎どなたでも ◎医療に関する展示、果物・野菜の産地直売、かき氷、わたあめなど ◎白根健康病院(桜町5・372・2191)へ

**県立自然科学館** 特別展「水のワンダーランド」 7月25日(日)~8月30日(日) ◎入館者 ◎生活に欠かせない「水」を科学します。水の広場、水と生活、水の科学、水の劇場など5分野64種目を展示 ◎同科学館(新潟市女池・283・3331)へ

## 情報

センター333

◎記号の説明  
◎とこ 情報センター333は市民の皆さんから自由に使っていただく「ナード」です。掲載申し込みは電話で1日号は前月10日、15日号(お知りせ版)は前月25日までに広報広聴係(373・2111)へご連絡ください。

## 数字で見る市勢

6月1日現在 ( )内は前月比  
人口37,239人(+45人)  
男18,158人(+27人)  
女19,081人(+18人)  
世帯9,058世帯(+19世帯)

5月中旬の  
出生35人 死亡25人  
転入89人 転出54人

▶知事とのふれあいトーク。参集目標人数の達成が危ぶまれる中、数日前から好天が続く農家は麦刈りの真っ最中。参加は期待できない。▶開催前日、会場準備のわかれの頭上に雨が。天の恵みは翌朝まで続いた。▶当日、750人の参加に対し、うれし涙をこらえながら、予備のごぞを敷いた。参加いただいた方々に、心から感謝したい。(K)

▶まちの話題で紹介した新村の故玉木寅蔵さん。100歳になっても現役の露店商だった。玉木家には寅蔵さんが作った紙のおもちゃがたくさん残っている。チッチとさえずる鳥や吹き矢など、思わず手に取ってみたい。▶関根公民館長はこのおもちゃ作りを「ぜひ公民館で取り組みたい」と言う。子供を思う心が引き継がれていくのが見える。(山)

▶毎月最後に書く原稿が、この編集ルームです。原稿を書き上げ、ホッとして取り掛かるのですが、さて何を書こうかとなると、なかなか思い浮かばない。最近、この最後の12行に苦勞します。▶「編集ルームから読み始める」。こんな話を聞くと、ますますプレッシャーを感じます。と書きながら、今月の編集ルームは終わりだ! ホッ

## 編集ルーム